

# 知ってとくとく カラス対策 (鳥類対策の基本)

## ○はじめに

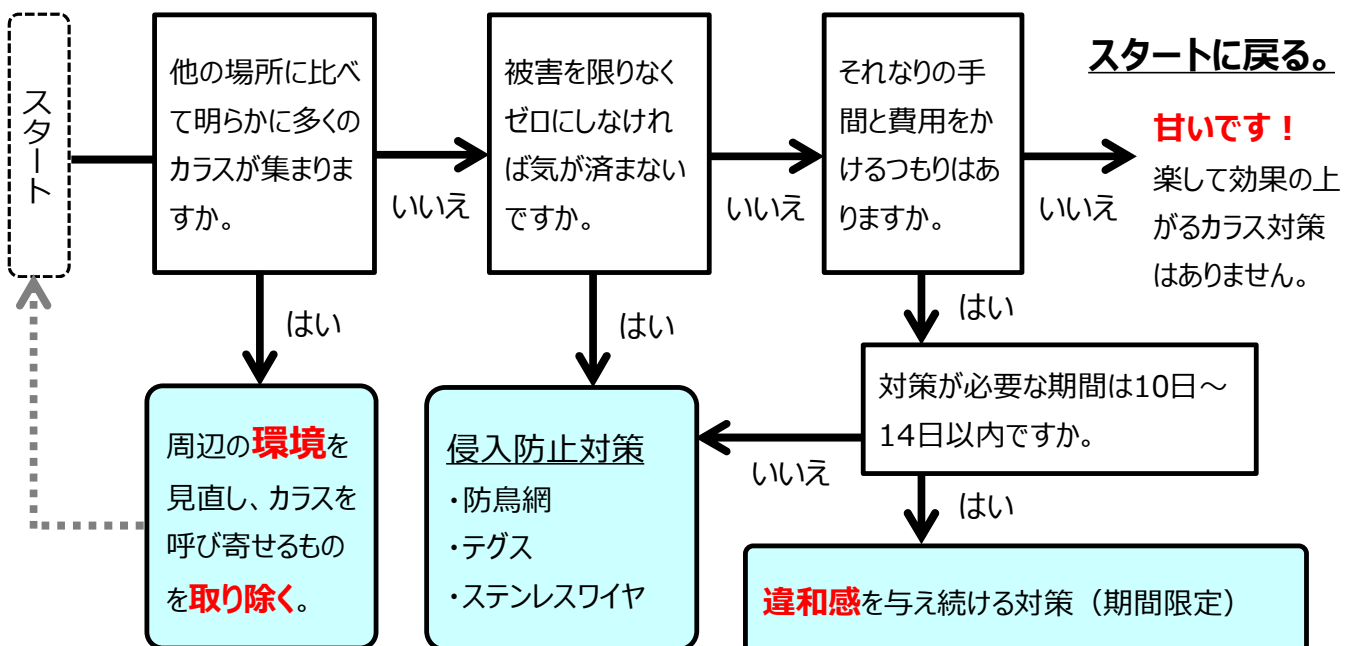
カラスは農作物に加害する代表的な鳥類です。果樹や野菜の食害に加え、植えたばかりの苗を引き抜くなどのいたずら行為による被害が見られます。また、ごみを荒らす、ビニルハウスの被覆に穴を開ける、畜産飼料の盗食といった被害も発生します。



## ○カラスの特徴を知る

- ・視力が優れ、情報の大部分を視覚から得ます。嗅覚や聴覚は人間と同等程度とされます。
- ・肉や脂など動物質を好み、自然界の掃除屋“スカベンジャー”の代表です。
- ・高い知能とコミュニケーション能力を有し、仲間がいるところに集まる習性があります。
- ・行動範囲は半径10数kmに及びます。
- ・春に産卵し、産まれたひなは7月ごろ巣立ちます。若鳥の多くは冬を越すことができずに1年以内に命を落とします。

カラスなどの鳥類は行動が広範囲に及ぶことから、対策に先立ち地域での基本戦略の確認と合意が重要となります。下記フローチャートで目標と手段を共有しましょう。



## ○対策の要点 ～基本の「三本柱」カラス篇～

### (1) 環境管理 ～寄せない!～

- ・収穫残渣やごみなど、カラスが集まってきてしまうようなものは片づけるか隠しましょう。
- ・姿を見かけたら必ず追い払いましょう。人間との緊張関係を維持することが重要なので、見て見ぬふりをしないことが大切です。
- ・猟銃使用が認められる地区では、安全に十分に配慮し、定期的に発砲して追い払いましょう。



好みのごみ（肉トレイ、マーガリンの空き容器など）が見つかりと集中的に荒らされる

### ☆期間限定の対策について

音響や光による脅しグッズ、目玉やトラの風船、タカのデコイカイトなどが販売されていますが、長期間の持続的な効果は期待できません。しかし、モモやナシなど加害される期間が短い作物では、「**期間限定の対策**」として活用できる可能性があります。



モモ園で活用されている「バードパンチャー」

- ① **10日～14日程度**の期間限定とする
- ② 数種類を併用し、毎日変化をつけて**違和感を与え続ける**
- ③ 時期が過ぎたらすみやかに片付ける

## (2) 侵入防止 ～入れない！～

費用と設置や管理の手間が掛かりますが、行き着く先は「防鳥網」です。適切に設置してこまめなメンテナンスを続ければ、侵入を完全にシャットアウトできます。

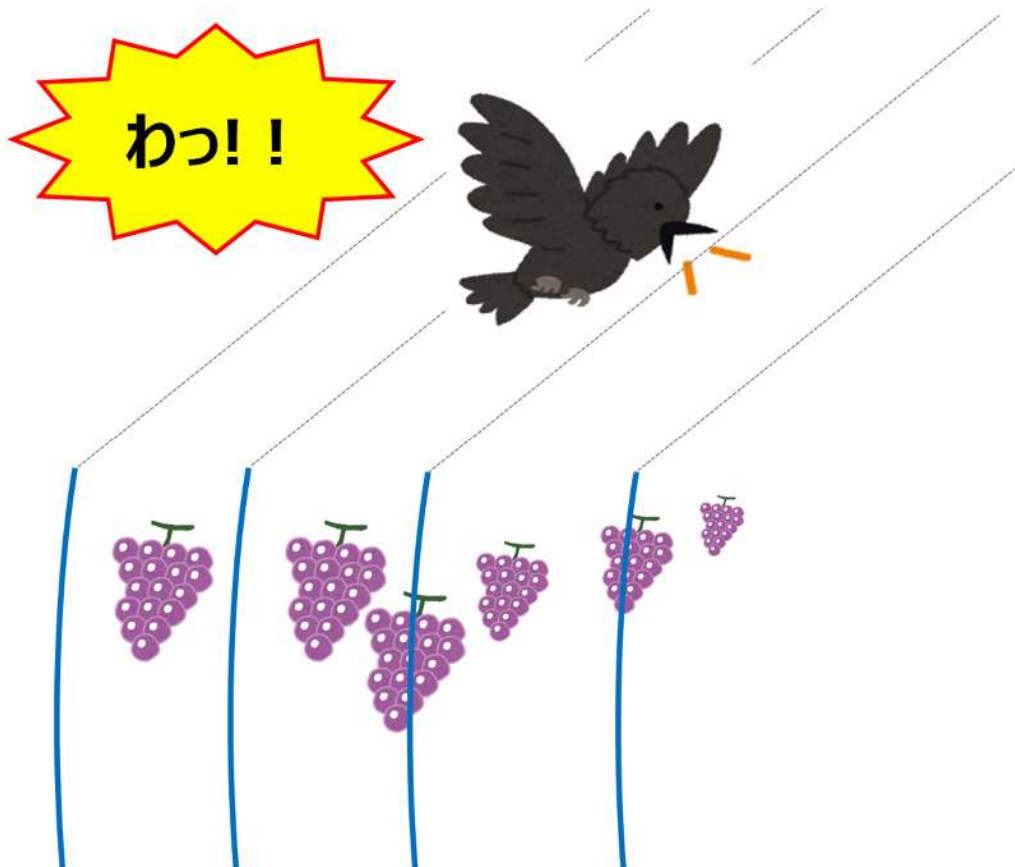
- ・防鳥網ですっぽり覆えば、ほぼ完全に被害を防ぐことができます。
- ・果樹園やハウスは、**テグス**や**ステンレスワイヤ**による侵入防止が手軽で効果的です。



果樹園に「らくらく設置3.5」を設置した様子  
(写真の出展：「農研機構の鳥害対策」)



カキ園でのステンレスワイヤによる対策  
(岐阜県大野町)



テグスやステンレスワイヤは見づらく、翼に不意に触れると恐怖を感じる。  
→ カラスは学習能力が高く、ほ場に飛来しなくなる。

### (3) 捕獲・駆除 ～捕まえる！～

地域によっては、おとりや餌誘引によるわな捕獲が実施されています。捕獲されるのは当年産の個体（若鳥）が大部分で、それらの多くは捕獲しなくとも1年以内に自然死することから、個体数抑制効果はあまり期待できません。むしろ、カラス被害を被っている農業者や地域住民の感情を緩和することが主目的だといえます。

- ・わな捕獲は、日常的に多くのカラスが集結している場所で実施しましょう。
- ・猟銃は捕獲・駆除の手法としては効率的とはいえませんが、非常に高い追い払い効果が得られます。実施可能な区域では継続しましょう。



カラス捕獲用の大型わな



猟銃は抜群の追い払い効果がある

#### ○参考資料・文献

- 浅井信吾. カラス捕獲大作戦！！. 愛知県公式ウェブサイト ネット農業あいち. 2017
- 浅野文ら. ヒトとトリとの距離 -ヒトとトリの共存関係を求めて-. 土木計画研究13. 1995
- 平田祐介、三上修. カラス類はどんな出し方のこみを荒らすのか：函館市における事例. バードリサーチ12. 2016
- 池内温ら. カンキツ園における鳥害防止に関する研究（第2報）機器や資材利用による鳥害防止効果. 愛媛果樹試 研報19. 2005
- 環境省自然環境局. 自治体担当者のためのカラス対策マニュアル. 2001
- 村瀬巨. ブドウ園における低コストなカラス被害低減対策の効果. 愛知県公式ウェブサイト ネット農業あいち. 2018
- 農業・食品産業技術総合研究機構. 農研機構の鳥害対策. 2012
- 農業・食品産業技術総合研究機構. 果樹園のカラス対策「くぐれんテグス君」設置マニュアル. 2013
- 杉田昭栄. カラス おもしろ生態とかしこい防ぎ方. 農山漁村文化協会. 2004
- 高山耕二ら. 畜舎におけるディストレスコールならびにアラームコールを利用したカラス害防除. 日本暖地畜産学会報60(2). 2017
- 野生鳥獣被害防止マニュアル企画編集委員会. 野生鳥獣被害防止マニュアル 鳥類編. 平成28年度鳥獣被害対策基盤支援事業 地域リーダー育成研修（集落）. 2017

2020年9月改訂

お問い合わせ

愛知県 農業総合試験場 企画普及部広域指導室

所在地 〒480-1193 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-1

電話 0561-62-0085（内線346） FAX : 0561-63-0815